

Press Release For Immediate Distribution

現代自動車は SinterCast Ladle Tracker[®] 技術を発注

- ネズミ鋳鉄と CGI の量産用に Ladle Tracker を導入
- 工程管理、品質保証、生産性及びトレーサビィティの向上
- アジアに於ける最初の SinterCast のトラッキング技術設置

[韓国全州市及びストックホルム 2021 年 3 月 26 日発表] – 2005 年以来 SinterCast の顧客として、シリンダ・ブロック、ヘッド及びベッド・プレートを含む乗用車と商用車用圧縮黒鉛鋳鉄(CGI)エンジン部品を生産している現代自動車は、ネズミ鋳鉄及び CGI の工程管理用の SinterCast Ladle Tracker システムを注文した。 その技術は各取鍋の進行状況を監視・管理する為に無線 ID (RFID) タグを各取鍋に、そして鋳造所内のキーとなる場所にタグ・リーダー(読取機)を配置する事に基づいている。 現代自動車の設備は6か所で監視・管理を行って生産工程各ステップでの各取鍋の無事通過を確実にさせ、どのステップででも無事に通過できなかった場合には自動的にその取鍋を締め出す構成も含まれる。 現代自動車の Ladle Tracker 設備は、予防的取鍋保守点検と内壁再処理時期を最適化する為に、取鍋の内壁使用日齢、熱間金属サイクル及び累積熱間金属湯との接触時間も記録する。 設置作業は 2021 年の第4四半期に計画されている。

『現代自動車の注文は世界で6番目の我々のトラッキング技術設置を意味して居り、アジアでは最初の導入です。 我々のトラッキング技術がネズミ鋳鉄の生産管理の為に初めて適用され、SinterCast のトラッキングが CGI、ネズミ鋳鉄そしてダクタイル鋳鉄に言及される事も意味します。』と、SinterCast の CEO 及び社長である Steve Dawson 博士は述べた。『我々の Ladle Tracker 技術は鋳造工場に鋳造の溶融金属工程各ステップの測定及び管理能力を与えて、インダストリー4.0 のトレーサビリティーと鋳造管理者との連絡を、そして鋳造顧客への安心をもたらします。 我々はユニークな独自トラッキング技術の発展を継続して成長する事を楽しみにしています。』

更なる情報は:

Dr. Steve Dawson President & CEO SinterCast AB (publ)

e-mail: steve.dawson@sintercast.com

Tel: +44 771 002 6342

SinterCast は信頼性の高い圧縮黒鉛鋳鉄 (CGI) 大量生産制御技術を世界でリードするサプライヤーです。従来のネズミ 鋳鉄とアルミニュウムに比べて少なくとも 75%高い引張応力、45%高い剛性と約 2 倍の疲労強度を有する CGI は、エンジン設計者がエンジンの大きさや重量、騒音、そして有害排出ガスを減らしながら性能、燃費、それに耐久性を改善する事が出来ます。 SinterCast の技術は、乗用車用のガソリン及びディーゼル・エンジンのシリンダ・ブロックと排気部品、商用車の中高負荷用シリンダ・ブロック及びヘッド、そして農機、舶用、鉄道、非道路機械や定置型産業エンジン部品の生産に使用されています。 SinterCast は 2.7kg から 9 トンまでの量産部品生産を、全て同じ実績のある量産工程制御技術を使用してサポートしています。金属産業界の精密測定及びプロセス制御ソリューション専門サプライヤーとして、 SinterCast は様々なアプリケーションに於ける工程管理・制御、生産性、そしてトレーサビリティーを改善する為に、 SinterCast Ladle Tracker®と SinterCast Cast Tracker® 技術も提供しています。 55 の設備を 14 か国に設置した SinterCast はナスダック・ストックホルム証券取引所(SINT)の小型株式市場に上場されている会社です。 更なる情報は: www.sintercast.com